

田尻悟郎氏が関西大学の教授に就任

～ 島根県のカリスマ英語教師から、大学教授に転身～

関西大学では、現在、島根県八束郡東出雲町立東出雲中学校の教諭である田尻悟郎氏を、外国語教育研究機構の教授としてお迎えすることになりました。来る2月22日開催の理事会で承認され、本年4月1日から就任の予定です。

田尻氏は、独自の英語教育法で定評のある中学教諭で、2001（平成13）年10月には日本の英語教育界の最高賞である「パーマー賞」を受賞されたほか、その活動のユニークさから、すでに多くのメディアでも取り上げられています。就任後は、学部のみならず大学院でも、英語や英語教育についての講義を行うほか、長年の現場教育の経験を生かし、教育・研究ともに、さらなるご活躍をされるものと期待しています。

【略歴】

1958年島根県生まれ。

島根大学教育学部中学校教員養成課程英語科卒業後、兵庫県神戸市立須佐野中学校、同鳥帽子中学校、島根県八束郡宍道町立宍道中学校、同島根町立野波中学校、島根県松江市立第一中学校、同広瀬町立比田中学校教諭を経て、現在、島根県八束郡東出雲町立東出雲中学校に勤務。

2001年10月、財団法人語学教育研究所より「パーマー賞」を受賞。

『NHKラジオ新基礎英語1』テキスト執筆協力や、NHK教育テレビ『わくわく授業』への出演など、社会的活動を積極的に行う。

著書には、『楽しいフォニックス』（単著 教育出版 2006.3）『日本の英語教育に必要なこと』（共著 慶應義塾大学出版会 2006.7 大津由紀雄編著、田尻悟郎他 242～263頁）など多数。

『Newsweek（日本版）』（2004.4.28 発売号）では、世界のカリスマ教師の1人として紹介される。

【この件に関するお問合せ先】

関西大学 総合企画室広報課 / 鶴丸、北谷

〒564-8680 大阪府吹田市山手町3-3-35 TEL:06-6368-0075 FAX:06-6368-1266

<http://www.kansai-u.ac.jp>

外国語教育研究機構(Institute of Foreign Language Education and Research)について

グローバル化の急速な進展にともない、かつてなく外国語を使う能力が求められる時代。その時代のニーズに真正面から対応するため、2000年4月、関西大学では、外国語教育研究機構を発足させました。さらに、2002年4月には、博士課程前期課程・後期課程を兼ね備えた大学院外国語教育学研究科も同機構に設置しております。

本機構は、最新の外国語教育研究の成果を踏まえ、全学の学生に対し実践的な外国語教育を、教職課程の受講生に対しては、英語科教育法などの教科教育法科目を提供しています。現在は8外国語科目(英語・ドイツ語・フランス語・ロシア語・スペイン語・中国語・朝鮮語・日本語)の専任教員37人が所属しています。

本機構が提供する外国語教育の最大の眼目は、外国語教育のあり方を見直し、真のコミュニケーション手段として外国語を教育するというアプローチにあります。従前の日本の外国語教育は、表現手段としての外国語を軽視しがちでした。相手の意見を理解し、それに対する自分の気持ちや考え方を人に伝えるといった、言語本来の役割を今こそ再認識する必要があります。本機構では、外国語教育のありかたを多面的に究明し、また最新の研究成果を踏まえつつ、豊かな知性、緻密な理論、そして高度な運用能力をはぐくむ外国語教育の展開をめざしています。